

2020年11月20日
株式会社あおぞら銀行

投資信託新商品の取扱い開始について
(netWIN GS テクノロジー株式ファンド)

あおぞら銀行では、2020年11月20日（金）より投資信託の新商品の取扱いを開始しますので、下記のとおりご案内いたします。

今後ともお客さまの資産運用ニーズにお応えできる商品・サービスのご提供に努めてまいりますので、引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 商品概要

ファンド名	netWIN GS テクノロジー株式ファンド Aコース（為替ヘッジあり） netWIN GS テクノロジー株式ファンド Bコース（為替ヘッジなし）
委託会社	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社
商品の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資を行います。 ・ 「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行います。 ・ 「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」の2コースがあります。

※ご購入に際しては、投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面を必ずご確認ください。

2. 商品選定理由

「netWIN GS テクノロジー株式ファンド」（以下、「本ファンド」といいます。）は、現在、各国で新しい生活様式への転換が模索され、在宅勤務の恒久化やクラウドインフラの利用等、さまざまな分野でテクノロジーの活用が進む中、長期的にテクノロジーの発展により恩恵を受ける株式への投資を有望と考えるお客さまへご提案する商品として導入いたしました。

また、2020年7月に当行で実施したお客さまアンケートで主要投資対象を米国株式とする運用実績の優れたファンドへのニーズが高いことが確認されたことから、テクノロジーの発展により恩恵を受ける株式に投資するファンドの中で投資対象地域を米国とし、且つ運用実績が同ジャンルで優れた商品として導入いたしました。

3. 想定するお客さま

本ファンドについて、当行がご購入の対象者として想定するお客さまは、以下の通りです。

- ・ テクノロジーの発展により恩恵を受ける株式への投資を長期的に有望と考えるお客さま。
- ・ 「米国株式」への投資のリスク、「特定のセクター」や「銘柄集中」等一定の偏りがある投資のリスクを理解し、価格変動や損失を許容できるお客さま。

- ・当行のお客さま情報において以下に該当するお客さま。
運用方針：「収益性と安定性のバランスに配慮したい」もしくは「収益性を重視したい」のお客さま
投資経験：投資経験がない初心者を含む全てのお客さま

<参考：本ファンドの投資リスク（交付目論見書から抜粋）>

- ・株式投資リスク（価格変動リスク・信用リスク）・集中投資リスク

本ファンドは米国の株式を主要な投資対象としますので、本ファンドへの投資には、株式投資にかかる価格変動リスク等のさまざまなリスクが伴うことになります。本ファンドの基準価額は、株式等の組入
有価証券の値動きにより大きく変動することがあり、元金が保証されているものではありません。特に
テクノロジー関連企業等の株式の下降局面では本ファンドの基準価額は大きく下落する可能性が大きい
と考えられます。また、本ファンドは、一定の業種に対して大きな比重をおいて投資を行いますので、
業種をより分散した場合と比較して、ボラティリティが高く大きなリスクがあると考えられます。
一般に、株価は、個々の企業の活動や一般的な市場・経済の状況に応じて変動します。したがって、本
ファンドに組入れられる株式の価格は短期的または長期的に下落していく可能性があります。現時点に
おいて株価が上昇傾向であっても、その傾向が今後も継続する保証はありません。また、発行企業が経
営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなることもあります。

- ・為替変動リスク

本ファンドは、外貨建ての株式を主要な投資対象としますので、本ファンドへの投資には為替変動リス
クが伴います。とりわけ、対円で為替ヘッジを行わないBコースでは為替変動の影響を直接的に受け、
円高局面ではその資産価値を大きく減少させる可能性があります。Aコースは、対円で為替ヘッジを行
い為替変動リスクの低減を図りますが、為替ヘッジを行うにあたりヘッジ・コストがかかります。（ヘ
ッジ・コストは、為替ヘッジを行う通貨と円の短期金利の差が目安となり、円の短期金利のほうが低い
場合、この金利差分、収益が低下します。

- ・基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

本資料に記載された市況や見通し、意見等は、本資料作成時点での当行の見解であり、将来の動向や
結果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合があります。

以 上

<お問合せ先>

受付時間：9:00～17:00（土・日・祝日を除く）

【お取引店】

本店	0120-096-231	上野	0120-268-231	京都	0120-101-860
札幌	0120-107-231	池袋	0120-099-511	大阪	0120-234-531
仙台	0120-198-231	千葉	0120-400-586	梅田	0120-812-468
新宿	0120-126-231	横浜	0120-458-084	広島	0120-550-430
日本橋	0120-031-608	金沢	0120-283-430	高松	0120-512-311
渋谷	0120-050-353	名古屋	0120-321-876	福岡	0120-100-835
フィナンシャルオアシス自由が丘（渋谷支店自由が丘出張所） 0120-036-600					
BANK支店（あおぞらホームコールで受け付けます。） 0120-250-399					

【投資信託に関するご注意点】

- ・元本の保証はありません。株式相場・債券相場等の下落、組入株式・債券等の発行体の倒産や事業活動の変化、財務状況の悪化等による価格の下落、外貨建資産については為替相場の変動などの影響による基準価額の下落により、損失が生じ、投資元本を大きく割り込むおそれがあります。
- ・手数料等として、商品毎に設定された、購入時手数料（購入金額に対して最大3.3%（税込））、信託報酬（純資産額に対して最大年率2.31%（税込）（成功報酬を除く。別途運用実績に応じた成功報酬が設けられている場合には、年率2.31%（税込）を超える場合があります。）、信託財産留保額（換金時の基準価額に対して最大0.5%）、換金時手数料（解約金額に対して最大1.1%（税込）、または1万口あたり最大110円（税込））、その他諸手数料・諸費用等をご負担いただきます。また、ご購入・換金時に外貨両替を伴う場合には、為替手数料（片道1米ドルあたり50銭（往復で1円））をご負担いただきます。（2020年11月20日現在の当行の取扱商品についての記載です。）
- ・運用による損益は、すべて、投資信託を保有するお客さま（受益者）に帰属します。
- ・換金できない期間（クローズド期間）が設けられている場合があります。
- ・手数料等およびリスク等は商品毎に異なりますので、各商品の投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面やお客さま向けの資料で必ずご確認ください。
- ・投資信託は預金（債券）ではなく、預金保険の対象ではありません。また、当行でご購入された投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- ・投資信託の設定・運用は投資信託委託会社が行います。銀行は募集の取扱い等を行います。
- ・ご購入に際しては、投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面を十分にお読みいただき、必ず内容をご確認のうえ、ご自身の判断と責任でお申し込みください。投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面は、当行本支店またはあおぞらホームコールにてご請求いただけます。インターネットバンキングの投資信託サービスにおいては、当行所定の電子交付の方法にてご提供します。

商号 株式会社あおぞら銀行
登録金融機関 関東財務局長（登金）第8号
加入協会 日本証券業協会
一般社団法人金融先物取引業協会

